

平成 29 年 9 月 29 日

各 位

株式会社関西アーバン銀行

滋賀県及び滋賀県内の研究機関等との連携事業「滋賀テックプランター」へのサポートについて
～「関西アーバン銀行賞」授与プロジェクトへ100万円の助成金を拠出いたします～

株式会社関西アーバン銀行（取締役会長兼頭取：橋本 和正）は、滋賀県産業の振興発展及び地域の活性化を図ることを目的に、滋賀県及び滋賀県内の研究機関等と連携して、「滋賀発成長産業発掘・育成コンソーシアム」を構築し、「滋賀テックプランター」（以下、「本事業」という）の運営に取り組んでおります。

本事業では、県内に拠点を置く理工系大学や第二創業を目指す企業等から“モノづくり技術”及び“水・環境技術”等に関連したビジネスシーズを発掘し、メンタリングや専門家による相談機会の提供を通じて事業化プランのブラッシュアップに取り組み、今年度は24件のエントリーから、平成29年7月15日に開催された最終選考会により、6チームの受賞者を決定いたしました。

このたび、本最終選考会において、「関西アーバン銀行賞」を授与した長浜バイオ大学の「新規医療用接着剤バイオグルーの開発」に対し、当該プロジェクトへのサポートを一層強化するため、当行が本事業にパートナー企業として創設した基金から、100万円の助成金を拠出いたします。

当行は、今後も地域の関係機関と連携して、創業・新事業支援に積極的に取り組み、地域社会の発展と産業の活性化に貢献してまいります。

【助成金拠出プロジェクトの概要】

研究助成対象者	長浜バイオ大学 准教授 小倉 淳
研究開発題目	新規医療用接着剤バイオグルーの開発
研究開発概要	小型のイカ的一种「ヒメイカ」由来の医療用接着剤、バイオグルーの開発を行う。接着・剥離が容易であること、水中で使用が可能であること、無毒で生分解性であること等から、従来の医療用接着剤を置き換えるポテンシャルを有する。加えて、再生医療における組織固定や救急傷跡処置による感染症予防などで世界の医療を変えていくことが期待される。

以 上

関西をもっと元気に!!

 関西アーバン銀行

